

増穂だより



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地
TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741
URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集/芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部
■発行日/令和4年7月20日 発行
■印刷/株式会社横浜総合写真



Contents

■巻頭 (中学教頭)	■思い出 (中3/高2)	5P
/各部情報 (事務室/保健室 (クオレ) /図書室)	■各種講演会/教育実習生より/生徒会情報 (中学/高校) ...	6P
■学年情報 (中学/高校)	■PTA情報/後援部情報	7P
■高校球技大会/思い出 (中2)	■国際部/グラウンド開放/トピックス	8P
		4P

夏休みに向けて

中学教頭

夏休みに向けてお話しする機会をいただきました。夏休みという言葉は魅力的な言葉です。大人になっても夏休みはありますが、この夏休みは生徒の皆さんにとって今しか体験できないかけがえのない夏休みだと思います。なかなか思うように過ごせない現在の社会状況ですが、中学、高校時代の夏休みをぜひ充実したものにしてほしいと思います。

さて、夏休みになると学校の勉強も一段落して、自分自身を振り返るゆとりが生まれると思います。夏休みは一月余りあります。普段とは違う時間が流れる期間です。長いようでいて、あっという間に過ぎてしまう期間です。もちろん夏期講習・部活・宿題があり普段と変わらないという人もいます。それでも心にゆとりが生まれませんか。ある地点に立ち止まって周りを見渡してみる。日ごろの生活を再点検、学習や部活動も含め自分を改めて見つめ直す機会にしてください。また、この時間で自分の好きなことを少し深めてみませんか。そしていろいろなことにチャレンジしてください。いつどのようなチャンスが訪れてくるかわかりません。いろいろな方向にしっかりとアンテナを張り、意識をして目の前のチャンスを見逃さずにつかみとりましょう。皆さん自身が一人一人歩いていく人生の主人公として自分の目標を確認してください。そしてそれを実現させるためには何をすればよいの

かゆっくり考えてください。芝柏の生徒の皆さんは手帳を持っています。夏休みに関してもこの手帳を有効に活用してください。過去を踏まえたうえで、先を見据えて計画を立てて過ごしてください。人は多くの体験を経て育ちます。周りの方と少しでも多くの体験をして自分自身の中の引き出しを増やしてください。また、読書・新聞を読む等、様々な文章にふれてほしいとも思います。人生の幅を広げてください。

もう一つ今年の夏休みは少し体のことを意識してみたいかがですか。若くて元気な中高生の皆さんはつつい忘れがちになりますが、何をするにも体が基本です。親任せではなく、自分で自分の体調を管理する。健康な体作りを意識することにより自然と学習に対する意識も良い方向に向かっていくと思います。

最後に毎年なのですが、皆さんは危険な場所に足を踏み入れることが無いようにお願いします。今年の6月13日から川が増水した際に危険を知らせる情報が変わりました。警戒レベル4の避難指示に相当する「氾濫危険情報」は今までは河川が氾濫危険水位に達した場合に発表されましたが事前の予測に基づいて発表されます。近年の急激な水位の上昇に対して、これまでの運用より早い段階で警戒を呼びかけることとなります。洪水以外にも台風・猛暑・地震といつ起こるかかわからない自然災害。いずれも近年は危険の度合いが増しています。これらに対して防災という意識をもってください。自分のいる場所は必ず保護者の方に知らせることも併せてお願いします。身の回りの安全確保に気を配り、将来につながる有意義な夏休みを過ごしましょう。

学年情報

中学1年

セレンディピティの夏

芝柏での最初の夏休みが始まります。昨年は中学入試前最後の夏休みでしたので、ご家族でお出かけされる機会は取りにくかったことと思います。例年であれば5月に福島（高杖）でのグリーンスクール（研修旅行）を経験しているのですが、今年度は10月の筑波山登山に変更となりましたので、残念ながら遠出で得られる刺激はコロナ禍前に比べ少なくなっております。思春期の多感な時期に日常と異なる経験を積むことで感性が磨かれていきます。この夏休みはご家族でご旅行などに出かけ、日頃体験できないことを経験していただければと思います。4月の保護者会でもお伝えした内容ですが、普段訪れないような知らない（興味がない）場所に足を運んでいただいた方が思わぬ出会いがあります。この夏休み、皆様に素敵なセレンディピティが訪れることを願っています。

中学2年

山梨研修を終えて

中学23期生も進級してはや4か月、先月待ちに待った山梨での宿泊研修も何とか無事に行われ、生徒達はまた一歩成長してくれたと感じています。

一方で2人部屋のバディ決め、バスでのレク決めなどで気になることがありました。それは仲間との距離感です。授業中もコロナ禍でコミュニケーションを取るのがなかなか難しい状況です。中学2年生といえば、思春期真只中ですから、友人関係なども浅い深いがあるのが自然であるはず。我々としては、彼らの人間力を取り戻すべく、行事や道徳、ワールドデーを通して、少しでも他者である友人との協働を行なうことができるよう、これからも見守りたいと思います。

ワールドデーではキャリア教育も進めています。自分を知り、周囲からの見え方を学び、自分の適性を見極める一助になればと思います。

中学3年

1学期を終えて

4月のイングリッシュキャンプ（事後課題は現在も進行中）、5月の第1回定期テスト、6月の校外学習と、予定の行事をやっと終了できました。少しずつ「俺たちだけなんで…」の機嫌を直してくれればと思います。

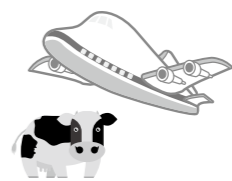
第2回定期テスト、夏期講習、部活動の引退、学力推移調査、増穂祭、高校部活仮入部、運動会、第3回定期テスト、総合学力調査、芸術鑑賞会、京都研修、第4回定期テスト、ケンブリッジ英検、合唱祭。これが7月～2学期のメニューです。それぞれに準備があり当日があります。もちろん、通奏低音としての日々の授業・予習・復習があります。

コロナにせよ、猛暑にせよ、激動の学校生活を送るには、規則正しい生活・食事・睡眠を通した体調管理が一番です。衣食足りて礼節を知る。ご家庭での不断のご尽力に感謝し、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

高校3年

誠実に自分と向き合う

受験生として、おそらく18年間で最も「自分と向き合う」であろう夏休みを迎えます。夏休みといえば、宿題をためたまま後半慌てたり、部活動や遊びに夢中になり、計画通りに学習を進められなかった苦い経験を持つ人も大勢いることでしょう。今年は、秋からの理想の学習計画を見据え、それを遅滞なく始められるようこの夏休みにやるべきことを確実に終える。そんな強い意志を持って40日間を過ごしてほしいと思います。この先、希望の光が見えず、目の前の現実に悩む日々もあるかもしれません。でも、どんなに落ち込み涙を流しても、絶対に挫けない、諦めない、楽な方に逃げないでほしい。単なる精神論ではなく、一時的な状況や感情だけで、未来の自分を決めてしまうような判断や行動をしないでほしいということ。どうか最後の最後まで目標に食らいつき、転んでも倒れても最後には勝つ。この精神だけは持ち続けて、ともに闘おう。



各 部 情 報

事務室

夏の窓口のご案内 ほか

①夏の事務室窓口時間について

終業集会翌日の7月21日（木）から8月29日（月）の夏季休業中は事務室の窓口受付時間が変更となり、平日は9時30分から15時30分に短縮、土日祝日はお休みとなります。また8月8日（月）から16日（火）の間は法人一斉休暇のため、事務室も終日お休みとなります。事務室窓口で発行するJR学割証や通学証明書が必要な方は、窓口受付時間内にお越しください。

②夏の校内工事について

校内施設・設備の維持管理のため、夏季休業中に各種工事を行います。主なものとしてはPTAのご支援による中央校舎1階ピロティ天井の塗装工事のほか、ホール棟教室の空調設備更新、クラブハウス改修工事、第1グラウンド防球ネット修繕などが予定されています。工事の際は一部ご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

保健室（クオレ）

夏季休暇中の保健室の利用についてご連絡

【保健室の利用について】

夏季休暇中の保健室は、原則閉室しています。体調不良やケガなどで保健室の利用を希望する場合は、学年の教員や部活動の顧問の指示に従って利用してください。なお、養護教諭が校内にいる場合は、保健室のドアに所在を掲示しています。

【医療機関の受診のお願い】

健康診断の結果、異常や病気の疑いがある方へ、個別に手紙で通知を行いました。該当する方は、夏休み中に医療機関を受診してください。受診報告書がついている通知を受け取った場合は、結果報告をお願いします。

【体調管理について】

夏季休暇中も規則正しい生活を送り、体調管理に努めてください。発熱や風邪症状などがある場合は、外出や登校を控え自宅での療養のご協力をお願いします。

図書室

図書室特別企画展示 和算再び！

2017年に好評だった「和算の世界」がバージョンアップ！「和算再び！」として登場し、図書室展示中です。

～驚きの三大企画～

1. 算盤を完全複製、算木と共に体験
2. 江戸時代の和算本大量展示！
3. 算額チャレンジ、和算問題を解いてみよう！



夏休み期間中のお知らせ

7/21（木）～8/29（月）

- ◆開室日時：月～土 10時～16時
- ◆閉室日：8/6（土）～16（火）
- ◆特別貸出：7/12（火）～8/29（月）
- ☆1人10冊まで
- ◆特別貸出返却日：9/5（月）

高校 球技大会



高校球技大会結果報告

総合優勝	2年3組
総合準優勝	3年2組
総合第3位	3年7組

各種目優勝

サッカー	3年7組
ソフトボール	3年3組
キャッチ・ザ・ディスク	1年5組
テニス	2年3組
男子卓球	3年2組
女子卓球	1年4組
男子バスケ	3年2組
女子バスケ	3年5組
男子バレー	3年5組
女子バレー	3年7組

中2 山梨研修旅行



中3 校外学習 (芝浦工大豊洲キャンパス・日本科学未来館)



高2 北海道研修旅行



各種講演会

大学教員を招いてSSH特別講座開催

1つ目の特別講演会として、芝浦工業大学工学部本田まり教授を本校にお招きし、「生命倫理と法」と題した科学倫理講演会を実施しました。安楽死などのさまざまな諸問題における、生きることと法律の関係について大変興味深いお話しをしていただき、生徒からの意見や質問も時間をオーバーするくらい飛び交いました。

また、お風呂博士の異名を持つ日本薬科大学石川泰弘特任教授による講演会「スポーツや学力アップのため、入浴や睡眠を利用したコンディションづくり」には138名が参加し、オリンピック選手や研究の話も織り交ぜた入浴や睡眠の科学のお話に、講演終了後も質問が絶えず盛況のうちに終わりました。



安全の日 講演会

6月13日(月)、リモートにて中高合同の安全の日を行いました。今年度は中根校長の紹介で相田みつを美術館の館長である相田一人氏を招いて相田みつをの作品や、生い立ちなどを紹介していただきながら「いのち」をテーマに講演をしていただきました。希望者をグリーンホールに集め、残りの生徒は教室のワイドで講演を聞きました。

相田一人さんは相田みつをの長男で、子供のころの父親とのエピソードなどを交えて作品の意味や裏側に込められた相田みつをの思いを中高生にもわかりやすく語ってくれました。この講演を行うにあたって、中高の生徒会の皆さんや、生徒会顧問の久保先生に協力していただき無事終了することができました。



◇ 教育実習生より ◇

わからなさや格闘し続けること 37期生

芝柏での実習はとても充実したものでした。先生方の工夫の凝らされた授業を拝見し、生徒の皆さんと関わる中で、教育とは、いい授業とは一体どのようなものなのかを深く考えました。実習を通して、自らに対して問い続け、考え続けることの重要性を学びました。自らを疑わない限り、自分が唯一絶対の「正解」を知っているかのように思い込み、改善も創造もできないのです。授業前の準備段階だけでなく、授業後のふりかえりにおいても、際限のない間に向き合い続ける意志と覚悟が大切なのだと実感しました。

この実習は、到達点ではなく通過点であり、さらに言うなら教員という職業のスタート地点であると思います。3週間、本当に多くの先生方や生徒の皆さんに助けていただきました。実習で学んだことを胸に、良い教師として教壇に立てるように頑張ります。本当にありがとうございました。

忘れられない「出会い」と「感謝」 37期生

あつという間に梅雨が明け、夏の暑さが厳しい毎日ですが、みなさん元気でお過ごしでしょうか。

私は教育実習生として、3週間芝柏で過ごさせていただきました。生徒の皆さんの、授業中ハッと気付いた顔、真剣に目の前の課題に取り組んでいる姿、様々な表情を見る事ができ、とても嬉しく思いました。そして、それが何よりやりがいでした。優しい皆さんに救われた事も多く、学ばせて貰った事も沢山あります。そんな皆さんとの出会いは私にとって忘れられないものになりました。

また、先生方にはお忙しい中指導して下さった事、心より感謝しています。芝柏の先生方の、授業や科目に対する熱い想いが印象的で、私自身、どのように授業を進めるべきか、葛藤し、考えさせられる日々でした。

今後とも芝柏の皆さんのご飛躍をお祈りし、教育実習生のメッセージとさせていただきます。ありがとうございました。

生徒会情報

中学 中学生徒会の活動報告 生徒会長

今年度の中学生徒会は役員7人、庶務5人、補助役員15人の合計27人で活動しています。中学生徒会はこれまでに始業式、対面式、新入生歓迎会、代表委員会、生徒総会予算編などの運営をして来ました。そして今年度は新たな取り組みとして、生徒会ホームページを作成し、フォームで生徒会に生徒が気軽に意見が言えるような仕組みを作りました。生徒会役員がその意見の解決に向けて日々、企画書などを作成したりと努力しています。また、毎週火曜日に定例会を開き、その進捗状況を共有しています。また生徒会広報誌を毎週更新して、生徒会の状況や行事などについてコメントしています。今年度の生徒会文化祭企画では、生徒会として文化祭を盛り上げたいという考えておりますが、現在苦戦中です…。これからも各委員会と協力して、役員全員で学校を盛り上げて行けるよう努めていきたいと思ひます。

高校 生徒会本部の近況報告 生徒会長

日頃より、第42期生徒会本部の活動にご協力頂き、ありがとうございます。現在、生徒会本部では生徒総会 議案編で承認された三つの議案(ST Wi-Fiに関する議案、女子の夏服の指定靴下に関する議案、制服移行期間に関する議案)の企画書を作成しています。また、第42期生徒会本部発足時より売店のIC決済の導入、女子トイレに無料生理ナプキンの設置、中高合同エンディングセレモニー(原案は後夜祭)の実施、生徒会則の改正などを進めており、エンディングセレモニーは実現の目処が立ちつつあります。

その他にも、申請のあったサークルへの対応や専修大学松戸高等学校 生徒会本部との交流なども行っています。いくつかの企画は着実に実現の方向に歩を進めており、これからも生徒の皆さんがより良い学校生活を送れるよう、全力を尽くしますのでこれからもご協力のほどよろしくお願い致します。

P T A 情報

2022年度PTA活動について

本年2022年5月7日(土)開催のPTA総会で本年度の予算、活動計画、PTA役員が承認されました。

【本年度予算】

平常年度の予算に加え、予備費では生徒・先生の感染防止・防災の対策費や購入品などを学校と連携し支出します。

【本年度(2022年度)PTA活動】

本年度は、2年ぶりに平常の活動を実施してまいります。学校側の一部制限はありますが、増穂祭(9月)、文化講演会(11月)、クラス懇親会も実施予定です。衛生対策など実施可能状況を確認しながらの開催内容も臨機応変に変更する必要もあります。皆様にはご理解ご協力をお願いできれば幸いです。

【本年度役員】

本年度選出役員9名(内1名は後援部長)の所感は下記の通りとなります。本年度、よろしくお願い致します。

会長

私達は、学校や地域と共に子供達の学校生活を支援する活動をしています。

本年度は、2年間平常年度の活動ができなかったため、本部役員を含め保護者の皆様に平常年度の活動を再開する為、活動内容を引き継ぐと共に、本年度の活動を通じて、次年度以降の新たな活動方針を本部役員全員で模索し、皆様が参加しやすいPTA活動になるように尽力いたします。

副会長

昨年もコロナ禍でまだ学校行事が少なく、本部の活動でお役に立てることがあまりなかったように思い、再チャレンジすることにしました。本部の活動をしていると、学年を越えて保護者間の交流が生まれ、私自身学校で多くのことを学び感謝しています。本年度も先生方や保護者の方々と協力し、芝柏生が毎日楽しく安心して学校生活を送れるようお手伝いしたいと思います。

副会長

本年度は新しい生活様式に合わせた柔軟な活動ができるようお手伝いさせていただきますと考えております。また先生方ともしっかりと連携を図り、生徒が安心してポジティブな気持ちで学校生

後援部情報

後援部の活動について PTA後援部部長

本年度より後援部長を務めることになりました、石川です。

さて、後援部は、保護者の皆さまからお預かりしているPTA会費の一部を生徒や教職員の教育環境に役立つよう、どのような支援をするかを検討し、実行していく役割を担っています。そのため、主に施設・設備並びに教育用備品に関する支援について、中長期的視点をもって検討を行なっています。

昨年度は、化学実験室に設置するシステム戸棚、主に小体育館を使用する剣道部・卓球部の「暑さ対策」としてスポットクーラー設置、老朽化に伴う弓道場の弓道板入れ替え工事、オンライン授業サポートに向けたツールとしてのiPadフォルダー導入等、様々な支援活動を行なってきました。本年につきましても、現在、運動部員の基礎体力向上に向けた体育館設置用トレーニング機器(エアロバイク)ほか部活動の本格再開に伴う支援、GS/SS探究授業・科学部ほか課題研究活動の成果を展示するためのポスター掲示スペースの整備、中央棟1階ピロティの環境改善に向けた天井再塗装、頻発する災害対策としての簡易充電設備導入等を検討しております。

学校活動につきましても、これまでのコロナ下において、数々の制約がある中での対応を余儀なくされてまいりましたが、本年は目まぐるしく人流の活発化が進み、以前通りとはいかないまでも活動の本格再開が進んできております。私たち後援部といたしましても、生徒の皆さんが思う存分、充実した学校生活を送れるよう、また、先生方にも良い環境になり、教育指導しやすくなったと実感していただけるよう活動してまいります。加えて、本年度は増穂祭にも出展し、皆さまのご意見を広く聞いていく機会を設けたいと計画しております。改めて、後援部の活動にご理解とご協力をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

今年度は増穂祭もオンラインではない形で実施ということで準備を進めているところですが、正直こんなにもやる事があるとは思っていなくて驚いていますが、子供たち・保護者の皆さんが楽しめる文化祭になればいいなと思って活動しています。わからないことがたくさんありますが経験豊富な会長のもと、教えて頂きながら頑張っています。

PTA活動へ初参加で本部役員です。わからないことばかりですが、芝柏のことを知る良い機会だと捉えています。コロナ禍も落ち着いてきたとはいえ、まだまだ不安定な状況です。そのなかでも楽しみながら活動に取り組んで参りたいと思います。保護者の皆さん、先生方、生徒たち共に盛り上げて行くなかで一助となれば幸いです。

※()内は、本部役員年数です。

国際部

昨年7月に日本を離れた2名の高校生が約10ヶ月間のアメリカでの留学を終え、無事帰国しました。

アメリカ留学を終えて

高校3年5組

アメリカ・アリゾナ州での約1年間の留学を終え、5月末に帰国しました。アメリカでは、Thanksgivingなどの行事を体験したり、学校のチームのフットボール観戦をしたり、ミュージカルに参加したり、Promに行ったり、日本ではできない貴重な経験をたくさんしました。どれも新鮮で、私にとってかけがえのない経験となりました。もちろん、楽しいだけではなくありませんでした。英語の授業で文章の意味がわからなかったり、ホストファミリーと意見の食い違いで衝突したり、苦しい経験もたくさんしました。うまくいかないときは、先生にアドバイスを求め、自ら歩み寄る努力をしました。アメリカで学んだ私ならではの経験を活かし、これからの人生を歩んでいきたいです。

アメリカでの貴重な体験

高校3年7組

私はアメリカに1年間留学して、新しいことにチャレンジする度胸と柔軟性を得たように思います。アメリカ生活の中ではマーチングバンドに参加したことが特に楽しかったです。専用の衣装を着てフットボールスタジアムを行進しながら演奏したことは、日本ではできないとても貴重な経験でした。ホストファミリーと一緒にニューヨークやラスベガス、コスタリカなどの旅行先で見た景色はとても印象に残っています。文化や風習の違い、言語の壁にもどかしさを感じることもありましたが、ホストファミリーや友達の助けもあり楽しく過ごすことができました。



Topics

中学ソフトテニス部

3ペア県大会へ

柏市春季個人戦において、ベスト8、第9位、第14位というすばらしい成績を収めました。

以上の結果から、地区代表として、県大会に出場してきました。精一杯、戦っていた部員を誇りに思います。素敵な思い出がまた一つ、増えました。ありがとうございます。



GW グラウンド開放

人工芝グラウンドで遊ぼう!!

5月5日(木)子どもの日に、本校グラウンドにてGW特別企画「人工芝グラウンドで遊ぼう!!」を開催いたしました。地域貢献イベントの一環として、中学野球部が主催する形で、グラウンドやアスレチック用具を貸し出し、自由に遊んでいただく企画です。当日は約80名の参加者にご来校いただき、緑豊かな本校人工芝グラウンドでのびのびと遊んでもらいました。本企画の実施にあたっては、用具の貸し出しをはじめ、様々な方のご協力をいただきました。改めて御礼を申し上げます。ありがとうございます。

以下、参加された方々からの声です。
●「日頃、小学校でもコロナのため校庭で遊べる日が限られていたり、公園に行っても人がなかなか集まらないため、思いきり体を動かす機会を頂戴しましたことに多大なる感謝を申し上げます。本日は貴重な機会をありがとうございました。」

●「サッカー大好きな息子ですが、野球も大好きになりました。野球部のみなさんが爽やかで子どもたちに優しく、素敵でした。イベントは盛りだくさんで、子どもも終始飽きることなく大満足の様子でした。素敵な子どもの日になりました。子どもも『また行きたい』と言っています。」

●「野球未経験でルールもあいまいでしたが、『野球がやってみたい!』と宣言するほど満喫させていただきました。学年を越えてのチーム活動、高学年から指示を受けて学ぶ機会、全力で走り回る時間……どれも3年間の自粛で欠けていたもの。子どもの日に、何よりの贈りものをいただきました。」



弓道部

春季学生大会 優勝!

3月28日(月)柏市弓道場にて行われました春季学生大会に本校から6チームが参加し、芝柏Aチームが団体の部で見事優勝しました。今回の大会には柏地区の高等学校17校から120チームが参加し、的中を競いました。^{おおもえ}*大前を務めた長谷部くんは「この大会を目標にして3人で意識を高く持って練習してきたからこそ結果が出て嬉しいです。高校2年間の部活動の集大成として仲間との絆を深めることができた大会となって良かったです。」と喜びを語っていました。

*チームの流れを作る最も重要なポジション

